

「ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会」

協賛金・寄付金のお願い！！

今年7月7日、国連において122カ国の賛成で「核兵器禁止条約」が採択されました。

この国際的な動きに対して日本原水爆被害者団体協議会などの呼びかけで、「核兵器禁止条約をすべての国に結び廃止を求める「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶署名」（略称「ヒバクシャ国際署名」）を全世界数億人規模で取り組むことが提起され、日本でも「ヒバクシャ国際署名推進連絡会」が結成されています。大阪でも「ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会」（略称）を結成して、2020年の国連総会までに府民多数の署名を集めたいと思います。

多くの方にこの運動を知っていただき、ご協力をいただくためにも財政確立は欠かせません。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

「大阪の会」の取り組み内容について

「大阪の会」は、2020年末を期限とし、「ヒバクシャ国際署名」への賛同を広く府民にひろげることが目的にして、宣伝・啓もう活動、集会やイベントなどを幅広い団体・個人で取り組む組織です。

「大阪の会」の財政について

財政は、賛同する団体・個人の協賛金、寄付金で賄います。会費制は取りませんが、大きな行事の際などには別途、協賛金、寄付金をお願いする場合があります。団体は一口3000円、個人は一口1000円とし、できれば複数口の協賛金をお願いします。振り込み用紙も準備しておりますので、何卒よろしく願い申し上げます。

2017年12月18日

「ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会」代表世話人

吹田市原爆被害者の会会長・元大阪府原爆被害者の会会長	阪口善次郎
寝屋川市原爆被害者の会会長	山川美英
核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 大阪府支部長・安田クリニック院長	安田正幸
大阪YWCA運営委員	津戸真弓
しない、させない！戦争協力関西ネットワーク代表・弁護士	中北龍太郎
大阪憲法会議幹事長・龍谷大学教授	丹羽徹